

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(中学校用)

都道府県名	鳥取県
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	境港市立第三中学校					
学 年	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	3	4	3	1	11	26
生徒数	118	147	120	5	390	

研究の概要

1. 研究主題

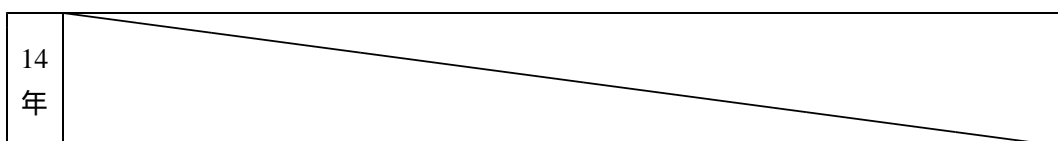
「豊かな人間性と生きる力を育む教育」
～学力の向上と学校IT化の推進～

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

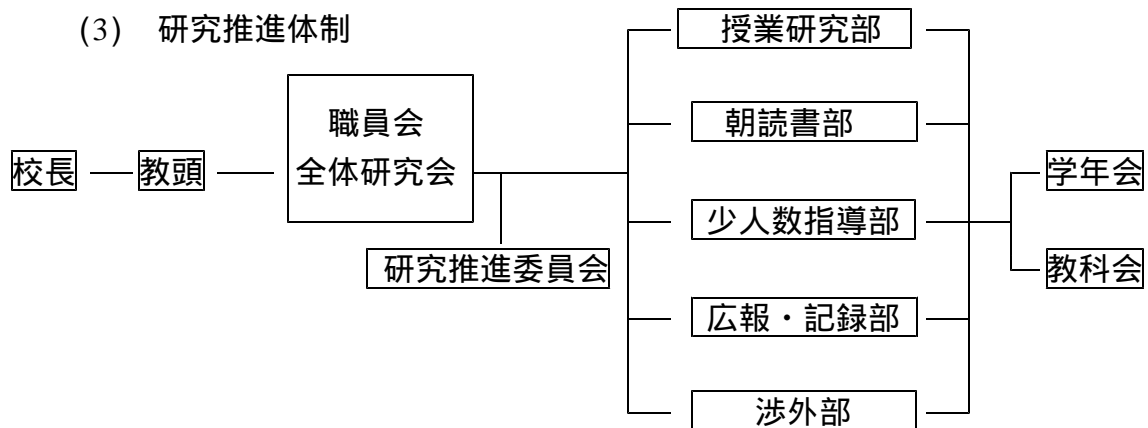
- ・全学年・全教科(評価と指導の一体化を目指した授業改善による基礎学力の定着に全職員で取り組むため。)
- ・1年生数学、英語(生徒の習熟の程度に差がつきやすい教科であるので、低学年の段階から少人数習熟度別指導を行い、基礎学力の定着を図るため。)
- ・3年生英語(最終学年に、生徒の習熟の応じた指導や個に応じた指導を行うことにより、学力の伸長を図るため。)

(2) 年次ごとの計画



平成 15 年度	<p>テーマ 基礎・基本の確実な定着と学校IT化の推進</p> <p>研究の見通し（仮説） 自ら学び自ら考える力など「生きる力」を育成するには、「基礎・基本」の確実な定着が必要不可欠である。「基礎・基本」の定着は、適切な評価活動とその結果をふまえた指導（授業）の改善によって実現されると考える。また、授業へのITの活用を行い、「わかる授業」・「授業の効率化」を目指すことにより、生徒一人一人の学習への興味・関心が高まり、学習意欲の向上する生徒が増えることが期待できる。</p> <p>研究内容・方法 評価と指導の一体化を目指した授業改善・教師の指導力向上への取り組みを通して、確かな学力の向上を図る。 朝読書を通して確かな学力に結びつく基礎的な力（集中力、読解力など）の育成を図る。 習熟度別少人数指導（数学科、英語科）を開設して、習熟度に応じたより適切な学習教材の開発、授業の質的改善に取り組む。</p>
----------------	---

平成 16 年度	<p>テーマ 基礎・基本の確実な定着と学校IT化の推進</p> <p>研究の見通し、研究内容・方法 生徒・保護者へのアンケート調査、学習評価、各種テスト、職員研修などにより成果と課題を明確にして、研究を発展させて継続する。</p>
----------------	---



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

- ・教職員の評価に対する意識、授業改善に対する意識が向上した。
- ・全教科で授業におけるIT技術の活用を試みた。
- ・授業の10分程度を使い基礎基本の定着を図る試みを行い成果があった。(国語科では「漢字マッキーノ」という漢字のビンゴをおこない、定期テストにおける漢字の正答率が63%から84%に向上した。)
- ・全学級とも静かな様子で朝読書に取り組み、生徒の集中力や落ち着いて授業に臨む態度がより育成された。
- ・習熟度別少人数学習に対して「満足している」と答えた生徒が数学科、英語科とも70%あり、概ね生徒にスムーズに受け入れられている。また、機械的にわけた少人数指導と比較して習熟度別になってから「よくわかるようになった」という生徒が51%あり、自分であった学習であると評価している。

2. 今後の課題

- ・授業を通して生徒の学力がどこまで向上したかという観点から、より綿密な指導と評価の一体化を図った授業改善を目指した職員研修を行う必要がある。
- ・時間数削減による学習内容の精選を目指すなか、基礎基本の定着を図る授業の効率化や、年間指導計画の中へ位置づける必要がある。
- ・朝読書が定着し集中して真剣に読書に取り組む姿は育成されたが、読解力や想像力などを伸ばす取り組みの工夫を深めたい。
- ・授業規律の確立に取り組み、生徒はほとんどの教科・学級で落ち着いて授業に臨んでいるが、さらに「聞く態度」の養成や「意見や考えが発表しやすい学習集団」の育成を図りたい。
- ・習熟度別に扱う教材の工夫をさらに深めたり、各コースの人数配分を考慮したりして、コースの特徴を生徒・保護者により明確に打ち出す必要がある。
- ・授業以外の生徒の学力を左右する要因をアンケートなどから捉えたり、分析する必要がある。
- ・「生きる力」につながる学力とは何かを不断に問い直して、学力向上フロンティアスクールの取り組みを進めていきたい。

学力把握のための学校としての取組

標準学力調査の実施（1，2年：3月予定）
定期テスト、小テスト、学力テスト
CA基礎テスト（国、数、英）
「振り返りシート」などの形成的評価
学習・生活実態調査（2月予定）

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

学校だより〔三中（校長）だより〕で保護者に説明
学校のHPに学力向上フロンティアのコーナーの開設（準備中）

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 3学級以下 4～6学級
 7～9学級 10～12学級
 13～15学級 16学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
 その他
- 【研究教科】 国語 社会 数学 理科
 外国語 音楽 美術 技術・家庭
 保健体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無